

## 29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030410811

病院施設番号： 030410 臨床研修病院の名称： 名古屋大学医学部附属病院

臨床研修病院群番号： 臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	名古屋大学医学部附属病院初期臨床研修ハイブリッドプログラムA			
2. 研修プログラムの特色	<p>全人的医療を提供するための基本的臨床能力を身につけるために、いくつかの特色を有している。</p> <p>①総合内科診療、家庭医療、高齢者医療、救急医療（救急外来、ICU）及び麻酔科診療など総合診療能力の養成に主眼をおいている。</p> <p>②卒後臨床研修・キャリア形成支援センターが研修プログラム、研修医評価、指導医評価など、ローテート研修を一元的に管理している。</p> <p>③研修医の将来の進路や志向性に応じて多様な選択ができるように柔軟性が持たせてある。</p> <p>④医療安全管理、医療倫理、医師法・薬機法などの医療の社会的側面なども重要な研修対象と位置づけている。</p> <p>⑤当院における研修に加えて、二年次に市中病院で選択科目を中心とした研修を1年間程度行う。（協力施設での地域医療研修1ヶ月含む。）</p>			
3. 臨床研修の目標の概要	<p>全人的診療ができるようになるため、基本的臨床能力を身につけ、プライマリケアに対応できることが目標である。</p> <p>①態度（患者の社会的・心理的側面への配慮、他の医療メンバーとの協調、生涯にわたる自己学習の習慣など）</p> <p>②知識（頻度の高い症状、緊急を要する疾病や外傷への対処、慢性疾患患者や高齢患者の総合的な管理計画の立案など）</p> <p>③技能（頻度の高い症状、緊急を要する疾病や外傷への対処、患者・家族との望ましい人間関係の確立、診療録などの医療記録の適切な作成など）</p>			
4. 研修期間	（ 2 ）年 （原則として、「2年」と記入してください。）			
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。			
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）</p> <p>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。</p> <p>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</p> <p>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</p>			
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目	内科	名古屋大学医学部附属病院	24週	週
	救急部門	名古屋大学医学部附属病院	4週	

・ 分野	地域医療	032026	みなと医療生活協同組合 みなと診療所	4週	一般外来 2週 在宅診療 1週
		032030	南医療生協 かなめ病院		
		033569	愛知県医療療育総合センター中央病院		
		034718	医療法人愛生館 小林記念病院		
		034721	亀井内科・呼吸器科		
		116297	中村医院		
		030783	岩手県立釜石病院		
		030784	岩手県立宮古病院		
		030941	愛知県厚生農業協同組合連合会 知多厚生病院		
		032815	愛知県厚生農業協同組合連合会 知多厚生病院附属篠島診療所		
056305	日間賀島診療所				
外科		030410	名古屋大学医学部附属病院	4週	週
		040043	国家公務員共済組合連合会東海病院		
		030405	名古屋掖済会病院		
		030408	名古屋記念病院		
		030426	春日井市民病院		
		030432	愛知県厚生農業協同組合連合会豊田厚生病院		
		030831	社会医療法人宏潤会 大同病院		
小児科		030410	名古屋大学医学部附属病院	4週	週
		030405	名古屋掖済会病院		
		030408	名古屋記念病院		
		030426	春日井市民病院		
		030432	愛知県厚生農業協同組合連合会豊田厚生病院		
		030831	社会医療法人宏潤会 大同病院		
産婦人科		030410	名古屋大学医学部附属病院	4週	
		030405	名古屋掖済会病院		
		030408	名古屋記念病院		
		030426	春日井市民病院		

		030432	愛知県厚生農業協同組合連合会豊田厚生病院		
		030831	社会医療法人宏潤会大同病院		
	精神科	030410	名古屋大学医学部附属病院	4週	
	一般外来	030410	名古屋大学医学部附属病院	4週	
病院で 定めた 必修 科目	麻酔科	030410	名古屋大学医学部附属病院	12週	週
					週
					週
					週
選択 科目	その他	030410	名古屋大学医学部附属病院	40週	週
		030405	名古屋掖済会病院		
		030408	名古屋記念病院		
		030426	春日井市民病院		
		030432	愛知県厚生農業協同組合連合会豊田厚生病院		
		030831	社会医療法人宏潤会大同病院		
		040043	国家公務員共済組合連合会東海病院		
		076918	だいでうクリニック		
032051	愛知県赤十字血液センター				
034717	財団法人愛知健康増進財団			週	

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。  
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。  
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約 80 回

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週 ※但し、4 週を上限とする

一般外来の研修を行う診療科・・・総合診療科、地域医療研修

※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

- ・原則、2 年次に選択科目を中心とした研修を 1 年間程度協力型臨床研修病院（名古屋掖済会病院、名古屋記念病院、春日井市民病院、豊田厚生病院、大同病院、国家公務員共済組合連合会東海病院）で行う。（地域医療研修施設での 1 か月の地域医療研修を含む。）また、協力型臨床研修病院での研修期間中であっても必要に応じて、名古屋大学医学部附属病院、他の協力型臨床研修病院または協力型臨床研修施設において研修を行うこともある。
- ・研修医の希望に応じて、2 年間を通じて名古屋大学医学部附属病院で研修することも可能であるが、その際は地域医療を含めて最大 4 か月協力型臨床研修病院や研修協力施設で研修することができる。
- ・救急医療研修については、1 か月の救急科・集中治療部研修および 2 年間を通して週 1 回程度の救急外来研修を実施する。
- ・臨床病理検討会（CPC）を開催している病院：名古屋大学医学部附属病院
- ・保健・医療行政研修（愛知県赤十字血液センター：032051、愛知健康増進財団：034717）は 2 年間を通して月 1 回程度行う。
- ・必要に応じて、県や国が求める公的な公衆衛生事業に協力する。
- ・初期研修に引き続き、後期研修を行うことは可能である。